



イベント写真館

ゆめ伴の代表で
受賞式に出ましたよ！！

餅つきもしましたよ！！



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

さて、ナーシングホーム智鳥は門真市内の介護事業所などが連携して活動している「ゆめ伴プロジェクト『門真』」に参加をして、認知症でも輝ける町作りに、ご入居者と共に日々活動に参加しています。

最近ではドバイ万博日本館で、来館された方への「おもてなし折り鶴」を作つてもらいました。

祝
・受賞!



これらの取り組みが評価され、12月24日（金）日本政府から「SDGsアワード特別賞」を受賞しました。



「温冷交代浴」とは文字通り、温かいお湯と冷たい水を交互に触ることで、これが血管の拡張と収縮を繰り返し、末梢血管の循環やむくみの解消、疲労により発生した炎症物質を減らす効果が期待できます。

具体的には40℃のお湯に3分間ほど肩まで浸かったら、湯船から出て、30℃ほどのぬるま湯を手足先からシャワーで30秒ほどかけます。これを3回繰り返します。

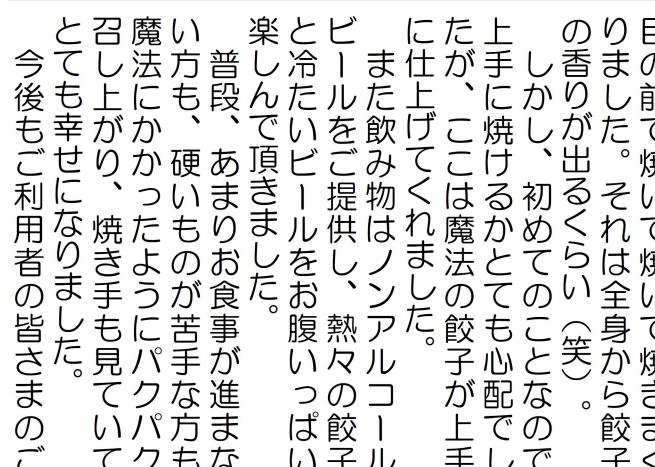
難しくはないので、ご検討ください。ただ、持病がある人や健康に不安のある方は無理せず、心配なら医師に相談をしてから始めてくださいね。（石川）

今回は気持ちがリフレッシュする「プチ温冷交代浴」をご提案させて頂きます。新年を迎えて、気持ちを一新、仕事や趣味に頑張って取り組んでいても、毎日の疲れが取れないという方は是非、ご検討ください！

入浴方法を見直そう！



その受賞を受けて、104歳の入居者の方に岸田総理大臣宛てにお礼のお手紙を書いていただきました。また後日、その表彰の表敬詰問で施設の代表として門真市長をお訪問しました。他のご利用者の方も、オンライン中継で参加していただきました。（山本）



しかし、初めてのことなので上手に焼けるかとても心配でしたが、ここは魔法の餃子が上手に仕上げてくれました。また飲み物はノンアルコールビールをご提供し、熱々の餃子と冷たいビールをお腹いっぱい楽しんで頂きました。

普段、あまりお食事が進まない方も、硬いものが苦手な方も魔法にかかるようにパクパク召し上がり、焼き手も見ていてとても幸せになりました。

今後もご利用者の皆さまのご

そうです、かの有名な味の素の餃子です。誰でも簡単に美味い餃子ができあがる魔法の餃子。相談員の山本と事務員の星野が焼き手になり、ご利用者の目の前で焼いて焼いて焼きまくりました。それは全身から餃子の香りが立ち上る、まさに。

昨年の年末に開催した餃子パーティについてお知らせいたします。

リクエスト企画 餃子パーティー



意見をできる限り離さず反映し、楽しく美味しくお食事をして頂けるよう努めて参ります。

(大北) に反映し
事をして頂
す。(和田)

新型コロナウイルスのオミクロン株の発生でまたも自粛しないといけない雰囲気になっており、その関係で既にご周知のとおりご面会も制限する事になり、大変申し訳ございません。引き続き、花筏やインスタグラムにて、皆さまの日々のご様子を発信いたしますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。（大北）

編集後記



ら止めよう」と
は思わないで下さい（笑）。う
がいをする事で